

6 / 19 (金) の発表



北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 6月19日(金) 16時30分

発表項目 (行事名)	「日ロさけ・ます漁業交渉」(ロシア200海里水域分)の結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	令和2年6月15日(月)から東京都で開催されていた、「ロシア連邦の200海里水域における日本国の漁船によるロシア系さけ・ますの2020年における漁獲に関する日ロ政府間協議」は、6月18日(木)に妥結しましたので、お知らせします。		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	同時レク

担当 (連絡先)	水産林務部水産局漁業管理課 国際漁業係 (担当者: 谷内) TEL ダイヤルイン 011-204-5487 内線 28-402		
-------------	---	--	--

令和2年6月19日
北海道水産林務部

「日ロさけ・ます漁業交渉」（ロシア200海里水域分）の結果について

令和2年6月15日から東京都において開催されていた「ロシア連邦の200海里水域における日本国の漁船によるロシア系さけ・ますの2020年における漁獲に関する日ロ政府間協議」は、6月18日に妥結しました。

概要は以下のとおりです。

1 開催月日：令和2年6月15日（月）～6月18日（木）
※ 今回の交渉は、本年4月13日から4月17日まで行われた交渉に引き続き開催されたもの

2 場 所：東京都（テレビ会議）

3 出席者

日本側：黒萩 真悟（くろはぎ しんご） 水産庁増殖推進部長（日本政府代表）
ほか、外務省、水産庁、北海道庁及び関係団体の関係者

ロシア側：サフチュク P. S. 連邦漁業庁副長官（ロシア政府代表）
ほか、外務省、連邦漁業庁等の関係者

4 結果概要

(1) 漁法等

漁船1隻により、曳き網（ひきあみ）での試験的な操業を行います。（前年同）

(2) 漁獲割当量

125トン（前年 95トン）

うち	ベニザケ	25トン（前年 30トン）
	シロザケ	25トン（前年 30トン）
	カラフトマス	70トン（前年 32トン）
	ギンザケ	3トン（前年 0トン）
	マスノスケ	2トン（前年 3トン）

(3) 入漁料

約2,433万円（前年 約2,432万円）

(4) 操業期間

令和2年7月31日までの、36日間

（前年は、6月1日から7月31日までの期間のうち30日間）

連絡先：北海道水産林務部水産局漁業管理課
国際漁業係

代表：011-231-4111（内線28-406）

直通：011-204-5487

日 口 さ け ・ ま す 漁 業 交 渉
(日口政府間協議・ロシア 200 海里水域分)
妥 結 に 関 す る 水 産 林 務 部 長 談 話

ロシア 200 海里水域において、さけ・ます流し網漁業の代替漁法の試験操業を行うため、6月15日から東京都で開催されていた日口政府間協議が、6月18日に妥結しました。

道といたしましては、道内さけ・ます漁業関係者が要望してきた、さけ・ます流し網漁船を使用した曳き網（トロール）漁法による試験操業の機会が確保され、有用な成果が得られますよう期待しております。

交渉にご尽力いただいた政府代表や関係者の皆様方のご労苦に対し、深く感謝申し上げます。

令和 2 年 6 月 1 9 日

北海道水産林務部長 佐藤 卓也